



鬼塚小学校

2025年 4月 18日

道徳だより NO.1

文責：道徳教育推進教師 岡本

新しい学年がスタートしました！

新年度を迎え、新たな気持ちでやる気いっぱいの子どもたちです。一年生も少しずつ学校に慣れ、楽しく過ごしています。6年生を中心に、上級生がよく世話をしてくれています。

鬼塚小学校では、令和元年度から道徳の研究に取り組んでいます。授業の工夫はもちろん、学校の教育活動全体を通した道徳教育を進めています。生活の中でのルールや、友だちとの関わり方など、どの子も楽しく生き生きと過ごすことができるような「心」や「判断力」、考え学んだことを「実践する力」を育てたいと考えています。そして、道徳教育が子どもたちの人生のよりよい生き方につながることを目指しています。

月に1回程度、この「道徳だより」で、道徳教育で取り組んでいることをお知らせしていきますので、ご一読ください。お家の方にコメントなどをお願いすることもありますので、ご協力ください。よろしくお願いします。

全校共通の
宿題

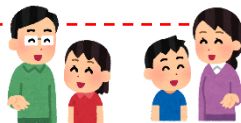
「家族でタイム」が始まります。



① その週に学習した道徳の教材（お話）を、週末に家で読む。

お子さんが音読をしてお家の人に聞かせる・お家の人と一緒に読む・お家の人に読み聞かせをしていただく など、読み方は自由です。学年やお子さんに応じた読み方をしてください。

国語ではないので、上手に音読することが目的ではありません。教材の内容を振り返ること、お家の方に知っていただくことが大切です。お子さんが音読をする場合は、内容をしっかり聞いてあげてください。



② 考えたことをお家の人と話す。

お子さんがどんなことを考えたのかたくさん聞いてあげてください。ぜひ、お家の方の考えも話してあげてください。道徳的価値に対するお子さんの考えが、より深まると思います。

③ 日付と振り返りのマークを書く。

お家の方からは、サインをお願いします。コメント用紙は、書きたい時に自由にお使いください。話した内容や感想など、お家の方が書かれてもお子さんが書かれても構いません。書いていただいたコメントは、お名前は出さずに道徳だよりなどで紹介させていただきますので、ご了承ください。

【振り返りのマーク】



読んで、たくさん話した



読んで、話した



読んだけど、話していない



読んでいない・話していない

今年度から、これが「X」に変わりました。

ご協力、よろしくお願いします。

鬼塚小 道徳
「4つの心」

道徳科の内容は、ABCDの4つに分けられます。
鬼塚小では、その4つを教科書のマークを使って、「4つの心」として、子どもたちに提示しています。道徳授業だけでなく、行事の振り返りカードなどでも使っていくマークです。

※ここには載せていませんが、実際に使っているのは、教科書にあるマークです。

自分

A 主として自分自身に関すること

〔善悪の判断，自律，自由と責任〕 〔正直，誠実〕
〔節度，節制〕 〔個性の伸長〕
〔希望と勇気，努力と強い意思〕 〔真理の探究〕

まわりの人

B 主として人との関わりに関すること

〔親切，思いやり〕 〔感謝〕 〔礼儀〕
〔友情，信頼〕 〔相互理解，寛容〕

みんな

C 主として集団や社会との関わりに関すること

〔規則の尊重〕 〔公正，公平，社会正義〕
〔勤労，公共の精神〕 〔家族愛，家庭生活の充実〕
〔よりよい学校生活，集団生活の充実〕
〔伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度〕
〔国際理解，国際親善〕

命・自然

D 主として生命や自然，崇高なものとの関わりに関すること

〔生命の尊さ〕 〔自然愛護〕 〔感動，畏敬の念〕
〔よりよく生きる喜び〕